

第8 社会との連携

1 社会との連携

(1) 各団体の委員等としての活動

ア 国、地方自治体の委員

現実には、県内市町村からの委員就任の打診（要望）はあるものの、職務専念の義務免除に伴う手続き上の問題、本学の授業との時間的な調整がつかないことなどから、委員として就任している者はいない。

イ 学会の委員、各種団体の役員

(ア) 学会の委員については、64ページを参照のこと。

(イ) 各種団体の役員（平成11年度末現在）

- a 全国公立短期大学協会副会長(斎藤秀晃学長)
- b 新潟地域留学生等推進会議構成員(斎藤秀晃学長)(事務局 新潟大学学生部留学生課)
- c 新潟地域留学生等推進会議運営委員会委員(中野正春教授)(事務局 同上)

(2) 講演、研修会活動

ア 主催者、講師、運営委員、協力者

講演、研修会の活動は下記のとおりである。

(1994年度)

題 名	氏 名	講 演 会 名	年 月 日	場 所
看護教育に求めるもの	斎藤秀晃	新潟県看護教員の会	1994.8.19	新潟市
高齢社会を迎えて	斎藤秀晃	糸魚川地域研修会	1994.10.5	糸魚川市
老いゆく体と心	斎藤秀晃	新潟県特定郵便局長会	1995.3.19	松之山町
パネルディスカッション 新潟県立病院に求めるもの	(座長) 斎藤秀晃	県立病院管理研究会 パネラーは県立病院側3人、地域医師会側3人	1994.10.24	新潟市
臨床実習 育つこと育てられること	加藤光資	香川県看護協会	1994.7.9 7.10	高松市
看護管理：集団におけるリーダーシップ 生き生きしたスタッフを育てる職場作り	加藤光資	自治体病院婦長主任研修会	1994.9.13	新潟市
面接の技術—理論と実際—	佐々木美佐子	平成6年度訪問看護婦養成講習会	1994.8.4 8.11 9.3	上越市 長岡市 新潟市
地域保健と学校保健の連携	佐々木美佐子	新潟大学教育学部養護教諭特別科	1994.12.2	新潟市
在宅ケアにおける病院と地域の連携	佐々木美佐子	新潟県看護協会上越地区協会研修会	1994.12.1	上越市
精神科看護におけるリーダーの育成	長野勝	日本精神科看護技術協会新潟県支部精神科看護リーダーシップ研修会	1994.11.17 11.18	新潟市

教育相談の進め方	山本誠一	茨城県教育研修センター平成6年度初任者研修講座	1994.8.18	猿島町・茨城
実習指導者養成講習会	桑野タイ子 小野澤康子 佐々木美佐子 長野勝 小林ミチ子 金子史代	新潟県環境保健部実習指導者養成講習会	1994.8.22～ 10.7	新潟市
看護管理者（ファーストレベル）研修会	桑野タイ子 加藤光寶 小野澤康子 田中キミ子 佐々木美佐子 長野勝	新潟県看護協会看護管理者（ファーストレベル）研修会	1995.1.28～ 3.24	上越市

(1995年度)

題名	氏名	講演会名	年月日	場所
私の看護論	桑野タイ子	静岡県看護教員講習会	1995.6.30	静岡市
実習指導事例の検討	桑野タイ子	新潟県臨床実習指導者研修会	1995.7.7	新潟市
臨床看護実習の実際	桑野タイ子	准看護婦教育協議会新潟支部	1995.8.17	新潟市
事例検討の効果的なもち方	桑野タイ子	厚生連長岡中央総合病院	1995.9.20	長岡市
実習指導の原理	桑野タイ子	新潟県実習指導者養成講習会	1995.9.22	新潟市
専門職	加藤光寶	新潟県看護協会職能集会	1995.4.28	新潟市
臨床指導の実際	加藤光寶	新潟県臨床実習指導者研修会	1995.7.3	新潟市
臨床指導の方法	加藤光寶	看護協会支部研修会	1995.8.11	新潟市
臨床指導	加藤光寶	厚生連長岡中央総合病院	1995.8.11	長岡市
看護診断の概念を学ぶ	加藤光寶	十日町病院看護部	1995.9.2	十日町市
臨床指導の方法（評価含む）	加藤光寶	新潟県実習指導者養成講習会	1995.9.13～ 10.4	新潟市
看護過程	加藤光寶	柿崎病院看護部研修会	1995.10.11	柿崎町
看護業務の取り組みと連携	加藤光寶	看護協会中越支部研修会	1995.10.14	新津市
職場の活性	加藤光寶	新潟市民病院看護部研修会	1995.10.27	新潟市
看護職の一人として成長していこう	加藤光寶	県立中央病院看護学校	1996.2.7	上越市
援助するということ	加藤光寶	坂町病院看護部研修会	1996.2.28	坂町
健康と飲料水	杉田収	生涯学習（どんごろ会）	1995.7.20	上越市
骨粗鬆症を防いで腰痛をなくそう	中野正春	上越市楽らく講演会	1996.3.7	上越市
業務の評価—効果的な事業の運営と展開—	佐々木美佐子	保健婦業務研修会	1995.7.13	巻町
面接の技術—理論と実際—	佐々木美佐子	訪問看護婦養成講習会	1995.8.3,8.8 8.11	新潟市 長岡市
地域保健と学校保健の連携	佐々木美佐子	養護教育実践研究	1995.12.15	新潟市
在宅ケア・訪問看護における病院と地域の連携	佐々木美佐子	在宅ケア推進研修会	1996.2.28	糸魚川市
臨床における看護研究	佐々木美佐子	新潟県看護協会	1996.3.2	新潟市
看護研究（1）	長野勝	国立療養所犀潟病院	1995.6.21	大潟町
看護研究（2）	長野勝	国立療養所犀潟病院	1995.7.5	大潟町
看護研究（3）	長野勝	国立療養所犀潟病院	1995.9.6	大潟町
実習指導の実際（講義演習）（成人看護実習（精神））	長野勝	新潟県実習指導者養成講習会	1995.9.29～ 10.19	新潟市
精神科におけるリーダーシップ	長野勝	日本精神科看護技術協会新潟県支部	1995.11.9 11.10	新潟市

臨床看護研究のすすめ方	水戸美津子	篠ノ井総合病院看護部	1995.6.30	長野市
グループワークとKJ法	水戸美津子	東邦大学医学部付属佐倉病院看護部	1995.9.15	佐倉市
リーダーに求められる役割	水戸美津子	東邦大学医学部付属佐倉病院看護部	1995.9.20	佐倉市
臨床看護研究の実際	水戸美津子	篠ノ井総合病院看護部	1995.7.20～ 1996.3.8	長野市
臨床指導の実際（講義、演習）（成人・老人看護実習）	水戸美津子	新潟県実習指導者養成講習会	1995.9.28～ 10.19	新潟市
臨書指導の実際（演習）（成人看護実習（急性））	小林ミチ子	新潟県実習指導者養成講習会	1995.10.6～ 10.19	新潟市
臨書指導の実際（演習）（成人看護実習（慢性））	金子史代	新潟県実習指導者養成講習会	1995.10.6～ 10.19	新潟市

(1996年度)

題 名	氏 名	講 演 会 名	年 月 日	場 所	
(平成8年度ファーストレベル「看護研究」) ・「看護研究」演習 ・臨床看護研究の意義と研究方法 ・文献の活用について ・臨床看護婦の研究的活動の実際 (新潟県実習指導者養成講習会) ・実習指導の原理 ・実習指導の方法①②③④ ・看護教育課程(助産婦家庭) ・実習指導の実際(成人) ・実習指導の実際(精神) ・実習指導の実際(老人) ・成人(精神)看護実習 ・老人看護実習 ・成人看護実習(急性期) ・成人看護実習(慢性) (新潟県看護協会ファーストレベル研修) ・ロイ看護論 ・ベナー看護論 ・オレム看護論	桑野タイ子 加藤光寛 小野沢康子 田中キミ子 川崎佳代子 佐々木美佐子 長野勝 水戸美津子 金子史代 加藤光寛	平成8年度看護管理研修(ファーストレベル)「看護研究」	1996.7.6,8,3, 8.31,10.26, 12.6,12.14	長岡市 上越市	
		小野沢康子 田中キミ子		7.6 7.6 7.6	長岡市
		桑野タイ子 加藤光寛	新潟県福祉保健部実習指導者養成講習会	1996.9.17～ 11.5 10.25,10.29 10.2,10.9, 10.17～18 10.23	新潟市
		川崎佳代子		9.25 10.3 10.15 10.11～ 11.5	長岡市
		小野沢康子 長野勝 水戸美津子 長野勝 水戸美津子 小林ミチ子 金子史代	新潟県看護協会看護管理研修(ファーストレベル)研修	1996.6.22	長岡市
		村山ヒサエ 加藤光寛 田中キミ子			
		村山ヒサエ	新潟県看護協会上越地区研修会(助産婦職能)	1996.10.26	上越市

最近のお産事情	村山ヒサエ	上越市福祉環境部健康づくり推進課研修会(依頼助産婦)	1997.3.11	上越市
看護研究の進め方、まとめ方	加藤光資	新潟県立十日町病院看護部研修	1996.5.18	十日町市
看護過程①②③	加藤光資	犀潟病院看護部研修	1996.6.19, 7.17,9.18	大潟町
臨床実習指導の実際	加藤光資	新潟県保健福祉部	1996.7.15	新潟市
看護記録	加藤光資	新潟県看護協会副看護婦長研修	1996.7.30, 7.31	新潟市
看護研究の基礎	加藤光資	厚生連村上総合病院,村上保健所,中条病院,県立瀬波病院,県立坂町病院看護部研修	1996.9.7	村上市
関わり技法	加藤光資	新潟県立瀬波病院看護部研修	1996.9.21, 10.5	村上市
看護研究	加藤光資	新潟県立十日町病院看護部研修	1996.9.27	十日町市
看護研究	加藤光資	新潟県立六日町病院看護部研修	1996.10.12, 10.19	十日町市
看護実践に生かせる看護診断を学ぶ	加藤光資	新潟県立六日町病院看護部研修	1996.10.12, 10.19	六日町市
職場の活性化・リーダーシップ	加藤光資	新潟県看護協会看護婦長研修	1996.11.15	新潟市
楽しく積極的に実習できる臨床指導者になるために	加藤光資	新潟県立加茂看護学校研修会	1996.12.18	加茂市
実践に生かせる看護記録	田中キミ子	国立佐渡療養所看護研修会	199.9.12	真野町
生と性の自立の視点からーリプロダクティブ・ヘルス/ライツってなあに?ー	川崎佳代子	新潟県女性センター講座「女性学講座・21世紀を生きる」	1996.10.19	新潟市
快適な老後をめざして	杉田収	インターネットフェスティバルin柿崎	1996.8.17	柿崎町
透析患者の検査データ	杉田収	県立中央病院腎友会総会	1997.3.30	上越市
シンポジウムみんなが共に生きる社会をめざして(コーディネーター)	杉田収	人にやさしいまちづくりシンポジウム	1997.3.28	上越市
看護研究の基礎知識	佐々木美佐子	新潟大学歯学部付属病院看護部研修会	1996.5.24	新潟市
看護研究のすすめ方	佐々木美佐子	新潟県立中央病院看護部研修会	1996.7.13	上越市
面接の技術ー理論と実際ー	佐々木美佐子	訪問看護婦養成講習会	1996.8.3	新潟市
面接の技術ー理論と実際ー	佐々木美佐子	訪問看護婦養成講習会	1996.8.8	長岡市
面接の技術ー理論と実際ー	佐々木美佐子	訪問看護婦養成講習会	1996.8.12	新潟市
地区活動の実際	佐々木美佐子	上越保健所新採用保健婦研修会	1996.9.18	上越市
調査研究のすすめ方	佐々木美佐子	厚生連長岡中央病院看護部教育研修会	1996.11.15	長岡市
地区活動における地区診断の必要性	佐々木美佐子	三条保健所管内保健従事者研修会	1996.12.3	三条市
調査研究ーアンケートのとり方まとめ方ー	佐々木美佐子	燕労災病院看護部研修会	1997.1.11	燕市
地域保健と学校保健の連携	佐々木美佐子	新潟大学教育学部特別科養護教育実践研究	1997.1.17	新潟市
精神科看護と臨床実習指導のポイント	長野勝	県立療養所悠久荘院内看護部看護研修会	1996.3.14	長岡市
精神科看護活動のポイント	長野勝	県立療養所悠久荘院内看護部看護研修会	1996.7.16	長岡市

精神科看護のプロとして意欲的に取り組むには	長野勝	常心荘川室病院院内看護部看護研修会	1996.10.15	上越市
病棟看護の活性化を目指して	長野勝	日本精神科看護技術協会新潟県支部宿泊研修会	1996.11.7 11.8	上越市
精神科看護の歩みと今後の課題	長野勝	松浜病院院内看護部看護研修会	1996.12.20	新潟市
精神科看護のプロフェッショナルとは	長野勝	松浜病院院内看護部看護研修会	1997.1.30	新潟市
精神科看護現場の看護改革の具体的手法	長野勝	松浜病院院内看護部看護研修会	1997.2.28	新潟市
専門家としての看護を問う	長野勝	県立津川病院院内看護部看護研修会	1997.2.28	津川町
臨床看護研究の実際—研究計画の立案・文献の活用—	水戸美津子	厚生連篠ノ井総合病院看護部看護研修会	1996.6.13	篠ノ井市
人間の理解—高齢者の心理—	水戸美津子	長岡高齢者大学	1996.8.29	長岡市
様々な症状への対応	水戸美津子	老人介護講習会	1996.10.8	上越市
臨床看護研究の実際—データ分析の方法—	水戸美津子	厚生連篠ノ井総合病院看護部看護研修会	1996.10.18	篠ノ井市
臨床看護研究の実際—研究のまとめ方、報告・論文の書き方—	水戸美津子	厚生連篠ノ井総合病院看護部看護研究会	1996.11.22	篠ノ井市
冬期間の家庭生活のポイント	水戸美津子	脳卒中後遺症患者の会	1996.11.28	上越市
家庭介護について	水戸美津子	女性Jトーク	1996.12.7	上越市
臨床看護研究のすすめ方	水戸美津子	厚生連頸南病院看護研究会	1997.2.28	新井市
臨床看護研究のすすめ方	水戸美津子	新潟県看護協会研修会	1997.3.1	新潟市
老人の理解・病気の発見	水戸美津子	ボランティア研修講座	1997.3.19	上越市
心の発達とその問題	山本誠一	上越市働く婦人の家主催保育サービス講習会	1996.10.7	上越市
いじめ・不登校を考える	山本誠一	新潟県臨床心理士会主催市民講座「子供を考える」シンポジウム	1996.11.9	新潟市
身体の発達と病気・安全・事故	秋山啓子	保育サービス講習会	1996.10.14 10.21	上越市
英語特有の音声と音声変化の指導	中村博生	上越英語科教員研修会（エコー会）研修会	1996.11.30	上越市
介護概論	矢坂陽子	新潟県在宅介護マンパワー養成研修会	1996.10.1	糸魚川市
ケアマネージメントとは	矢坂陽子	高齢者在宅ケア研修会	1997.2.13	糸魚川市
事業推進と保健所の役割—市町村保健活動への保健所の技術支援として—	平澤則子	新潟県看護協会保健婦職能集会	1996.4.27	新潟市
訪問看護の特性の理解	平澤則子	平成8年度訪問看護婦養成講習会	1996.5.7	長岡市
共感的理解と基本的態度の形成	平澤則子	ホームヘルパー3級過程研修会	1996.8.27	新潟市
サービス利用者の理解	平澤則子	新潟県在宅介護マンパワー養成研修会	1996.10.8	長岡市
大人への準備と心構え	渡邊則子	柏崎市立新通小学校「幸せな一生を送るため、性に関する指導」	1996.12.6	柏崎市
こんな時、どうする?	渡邊則子	働く親のための家庭教育講座（全6回コース）	1997.1.29	三条市

(1997年度)

題 名	氏 名	講 演 会 名	年 月 日	場 所
看護診断	加藤光實	国立高田病院看護部研修	1997.6.19	高田市
看護研究計画	加藤光實	新潟県立村上病院看護部研修	1997.6.28	村上市
事例検討	加藤光實	新潟県福祉保健部実習指導者養成講習会	1997.7.10, 10.11	新潟市
ヘンダーソン看護理論	加藤光實	厚生連長岡中央病院看護部研修	1997.7.17	新潟市
職業人としての意識を高めよう	加藤光實	新潟県立吉田病院看護部研修	1997.7.26	吉田市
看護研究	加藤光實	新潟県立十日町病院看護部研修	1997.6.25	十日町市
看護理論 ヘンダーソンについて	加藤光實	全国准看護婦教育協議会新潟県支部	1997.8.23	十日町市
看護理論	加藤光實	新潟県福祉保健部実習指導者養成講習会	1997.9.17	新潟市
ヘンダーソン	加藤光實	新潟県福祉保健部実習指導者養成講習会	1997.9.24	新潟市
看護研究のまとめ方	加藤光實	新潟県立十日町病院看護部研修	1997.9.26	十日町市
積極的傾聴法	加藤光實	新潟南病院看護部研修	1997.9.27	新潟市
臨床実習指導方法①～④	加藤光實	新潟県福祉保健部実習指導者養成講習会	1997.10.1,10. 2,10.8,10.15	新潟市
看護理論 ロイ、オレムについて	加藤光實	全国准看護婦教育協議会新潟県支部	1997.10.25	新潟市
看護研究	加藤光實	新潟県立十日町病院看護部研修	1997.12.6	十日町市
大関和のこと	加藤光實	知命堂病院看護部研修	1998.2.22	上越市
母子の健康管理	村山ヒサエ	平成9年度「すくすく子育てセミナー」	1997.7.17	上越市
オレム看護論	田中キミ子	新潟県福祉保健部実習指導者養成講習会	1997.10.17	新潟市
助産婦教育課程	川崎佳代子	新潟県福祉保健部実習指導者養成講習会	1997.9.12	新潟
女性の自立と育児	川崎佳代子	新潟県立津川病院看護部自治会主宰	1998.2.20	新潟
上越市の水道水 －おいしい水とは－	杉田収	上越市南四会	1997.5.17	上越市
図書館の公共性と役割 分担	杉田収	上越マルチメディアフェスティバル	1997.7.6	上越市
検査データの読み方	杉田収	新潟県立中央病院腎友会	1997.9.7	上越市
誰もが住みやすい街とは	杉田収	新潟県障害者週間事業	1997.10.25	糸魚川市
これからの保健活動 ～教育現場から見た保健婦の役割	佐々木美佐子	新潟県保健所保健婦会総会	1997.5.17	新潟市
看護面接の技術 －理論と実際－	佐々木美佐子	新潟県訪問看護婦養成講習会	1997.7.31	新潟市
看護面接の技術 －理論と実際－	佐々木美佐子	新潟県訪問看護婦養成講習会	1997.8.2	新潟市
看護面接の技術 －理論と実際－	佐々木美佐子	新潟県訪問看護婦養成講習会	1997.8.5	長岡市
看護教育（保健婦教育課程）	佐々木美佐子	新潟県臨床指導者養成講習会	1997.9.16	新潟市
実習指導の実際(在宅看護)	佐々木美佐子	新潟県臨床指導者養成講習会	1997.10.29	新潟市
在宅ケア体制における これからの看護 －訪問看護－	佐々木美佐子	新潟県看護協会糸魚川地区協会研修会	1997.11.8	糸魚川市
地域保健と学校保健の 連携	佐々木美佐子	新潟大学教育学部特別科看護教育実践研修	1998.1.9	新潟市
介護保険法について	佐々木美佐子	県立中央病院腎友会総会	1998.3.29	上越市
人間性豊かな看護について	長野勝	新津医療センター病院看護部研修会	1998.3.7	新津市
精神科リーダーシップ について	長野勝	日本精神科看護技術協会新潟県支部研修会	1997.10.30 10.31	津南町

臨床精神科看護評価と社会復帰への具体的な看護活動について(1)	長野勝	新潟県立悠久荘看護研修会	1997.7.25	長岡市
臨床精神科看護評価と社会復帰への具体的な看護活動について(2)	長野勝	新潟県立悠久荘看護研修会	1997.10.3	長岡市
実習指導の実際(精神)	長野勝	新潟県福祉保健部実習指導者養成講習会	1997.9.26	新潟市
成人(精神)看護実習	長野勝	新潟県福祉保健部実習指導者養成講習会	1997.10.20～ 10.29	新潟市
看護を高めるチームワークについて	長野勝	新潟県立津川病院看護研修会	1997.12.19	津川町
専門家としての看護について	長野勝	新潟県立加茂総合病院看護研修会	1997.6.25	加茂市
思春期の心理・カウンセリング(事例検討含む)等について	山本誠一	平成9年度新井市立新井南中学校カウンセリング講習会全3回(平成9年度新潟県教育庁カウンセラー学校派遣事業)	1997.6.5, 10.2,11.7	新井市
思春期の心理・カウンセリング(事例検討含む)等について	山本誠一	平成9年度中郷村立中郷中学校カウンセリング講習会全3回(平成9年度新潟県教育庁カウンセラー学校派遣事業)	1997.7.18, 10.16,11.21	中郷村
「青年の夢と不安を聴く」	山本誠一	新潟県上越労政事務所主催平成9年度上越地区勤労青少年福祉推進者連絡協議会研修会	1997.7.11	上越市
心の発達とその問題	山本誠一	上越市働く婦人の家主催保育サービス講習会	1997.10.8	上越市
スクールカウンセリングを考えるー臨床心理士としてー	山本誠一	日本学校教育相談学会新潟支部主催平成9年度秋季研修会講演	1997.11.8	上越市
思春期の心理について	山本誠一	新井市立新井中学校主催第2回保護者会講演	1997.11.27	新井市
カウンセリングを通して考える「こころ」の健康	山本誠一	六日町社会保険事務所主催メンタルヘルスに関する研修会(全2回)	1998.2.2,2.9	上越市
県単事業派遣カウンセラーの経験から考えたこと	山本誠一	新潟県臨床心理士会主催第10回学校心理臨床研修会(上越地区)	1998.3.14	上越市
新潟県実習指導者養成講習会成人看護実習(急性期)	小林ミチ子	新潟県福祉保健部実習指導者養成講習会	1997.10.14～ 10.29	新潟市
新潟県実習指導者養成講習会成人看護実習(慢性期)	金子史代	新潟県福祉保健部実習指導者養成講習会	1997.10.14～ 10.29	新潟市
身体の発育と病気、安全・事故	秋山啓子	上越市働く婦人の家主催保育サービス講習会	1977.10.14, 10.21	上越市
食生活と健康	山田洋子	食生活から考える心とからだの健康講座	1997.10.13	上越市
看護研究のための研修会	村山陵子	新潟県立中央病院看護部研修会	1998.3.5,3.12	上越市
保健婦にとって地区活動とは	矢坂陽子	平成9年度上越保健所管内市町村新採用保健婦研修会	1998.1.30	上越市
新潟県保健婦助産婦看護婦実習指導者養成講習会 在宅看護実習	小林恵子	新潟県福祉保健部実習指導者養成講習会	1997.10.14～ 10.29	新潟市
ヘルスプロモーションと実践活動	平澤則子	十日町保健所管内保健婦業務研究会	1997.5.26	十日町市
ヘルスプロモーションの枠組みを用いた保健事業の評価	平澤則子	上越市役所保健福祉職員新人研修	1997.8.5	上越市

卵巣機能から女性の体調を見直してみませんか	安田かづ子	見附市立今町中学校PTA研修会	1997.11.6	見附市
60才からのパートナーとの関係を考え直してみませんか	安田かづ子	生涯学習講座寺子屋学級健康セミナー	1997.12.17	牧村
母と子一緒に性教育—自分の体と、可能性を考えてみよう	安田かづ子	上越市立春日小学校4年生家族PTA	1998.2.5	上越市
骨盤底筋体操と更年期以降の女性の体調について	安田かづ子	農協婦人部総会研修会	1998.2.8	越路町
骨盤底筋体操と女性の体調について	安田かづ子	柏崎保健所思秋期教室	1998.2.21	柏崎市
卵巣機能と女性の体調について(思春期から考えよう女性の体)	安田かづ子	上越市養護教員研修	1998.2.27	上越市
臨床における看護研究のすすめ方	水戸美津子	篠ノ井病院看護部研修会	1997.5.23	長野市
医療の基礎知識、心理面への援助方法	水戸美津子	老人介護講習会	1997.8.27	上越市
高齢化社会に向けて—介護するのは誰?—	水戸美津子	新潟県理容環境衛生同業組合高田支部 上越地区女性の集い	1997.9.29	上越市
老年期看護概論	水戸美津子	国立犀潟病院平成9年度老人性痴呆疾患 対策研修	1997.10.14	上越市
実習指導の実際(老人看護学)	水戸美津子	新潟県福祉保健部実習指導者養成講習会	1997.10.17	新潟市
臨床看護研究における文献の活用	水戸美津子	篠ノ井病院看護部研修会	1997.10.31	長野市
研究のまとめ方、発表の仕方	水戸美津子	篠ノ井病院看護部研修会	1997.12.19	長野市
臨床における看護研究	水戸美津子	頸南病院看護部研修会	1998.3.6	新井市

(1998年度)

題名	氏名	講演会名	年月日	場所
看護研究①②③	加藤光實	新潟県立十日町病院看護部研修	1998.5.16, 9.26,12.5	十日町市
看護研究①②③	加藤光實	国立高田病院看護部研修	1998.5.26, 7.28,9.22	上越市
看護研究①②③	加藤光實	国立療養所犀潟病院看護部研修	1998.6.17, 7.22,8.26	大潟町
看護過程の記録①②	加藤光實	知命堂病院看護部研修	1998.7.8, 1999.2.16	上越市
看護論—ヘンダーソンを中心に—	加藤光實	新潟県厚生農業協同組合連合会中央総合 病院看護教育研修Ⅱ	1998.7.21	長岡市
看護理論に基づいた看護過程	加藤光實	全国准看教育新潟県支部教員研修	1998.8.22	新潟市
実習指導の方法①②③	加藤光實	新潟県福祉保健部平成10年度実習指導者 養成講習会	1998.9.16	新潟市
婦長のリーダーシップ	加藤光實	新潟県看護協会研修会	1998.9.18	新潟市
看護の専門性	加藤光實	新潟県立中央病院高等看護学校同窓会総 会	1998.10.24	上越市
関わり技法	加藤光實	栃木県看護協会総会	1998.11.20	宇都宮市
看護過程を進める関わり技法	加藤光實	全国准看教育新潟県支部教員研修	1998.11.28	新潟市
問題解決	加藤光實	心臓血管研究所附属病院看護部研修	1998.11.6 11.7	東京都

調査研究	加藤光實	新潟県看護協会研修会	1998.12.12	新潟市
血液透析と飲料水そして食べ物	杉田 収	新潟県立中央病院腎友会	1998.8.2	上越市
命は食にあり —食べ物・飲み物から摂取する抗酸化能物質—	杉田 収	新潟県立中央病院腎友会	1999.3.28	上越市
介護保険導入で高齢者を支えるサービスはどう変わるか	佐々木美佐子	新潟県看護協会十日町地区協会総会	1998.5.23	十日町市
面接技術	佐々木美佐子	新潟県看護協会訪問看護婦養成講習会	1998.7.21	長岡市
保健婦の専門性をどう教えるか	佐々木美佐子	全国保健婦教育機関協議会平成10年度保健婦(士)教育夏季研修会	1998.7.31	東京都
面接技術	佐々木美佐子	新潟県看護協会訪問看護婦養成講習会	1998.8.6	新潟市
面接技術	佐々木美佐子	新潟県看護協会訪問看護婦養成講習会	1998.8.7	新潟市
保健婦教育課程	佐々木美佐子	新潟県福祉保健部平成10年度実習指導者養成講習会	1998.9.28	新潟市
講義：実習指導の実際 —在宅看護論実習—	佐々木美佐子	新潟県福祉保健部平成10年度実習指導者養成講習会	1998.10.2	新潟市
調査研究の進め方	佐々木美佐子	厚生連糸魚川総合病院看護部研修会	1998.10.17	糸魚川市
看護研究の基礎 —調査研究の進め方	佐々木美佐子	済生会三条病院看護部研修	1998.10.24	三条市
学校保健と地域保健の連携	佐々木美佐子	新潟大学看護教諭特別科平成10年度看護教育実践研究	1998.12.18	新潟市
保健所と市町村が行う保健事業と保健婦(士)活動の展開	佐々木美佐子	新潟県福祉保健部市町村保健婦(士)等新任者研修会	1999.1.8	新潟市
在宅看護実習の展開と課題	佐々木美佐子	新潟県福祉保健部在宅看護論実習指導者研修会	1999.2.19	新潟市
これからの精神科看護に期待されるもの	長野 勝	日本精神病院協会主催東日本地区学術研修会	1998.9.18	新潟県
スクールカウンセラーの現状と課題	山本誠一	上越市立教育センター主催学校訪問カウンセラー研修会	1998.5.21	上越市
中学生のこころ	山本誠一	新井中学校PTA保健体育部主催平成10年度「中学生の健康を考える会」講話	1998.7.23	新井市
心の発達とその問題	山本誠一	上越市女性サポートセンター主催保育サービス講習会	1998.10.21	上越市
不適応生徒への保健室での関わり方について	山本誠一	妙高高原町学校研養護部会研修会	1998.11.22	妙高高原町
不登校(傾向)の子どもへの家庭での対応について	山本誠一	新井中学校 平成10年度第2回保護者会	1998.11.30	新井市
健康管理	村山陵子	平成10年度すくすく子育てセミナー講座	1998.7.2	上越市
乳児保育の基本について	村山陵子	上越市公私立保育園調理員研修会	1998.7.16	上越市
研究計画書作成について	小林優子	厚生連刈羽郡総合病院看護部教育委員会研修会	1998.11.4	柏崎市
地域看護学 —老人保健施設における看護の実際—	秋山智弥	東京大学全学一般教養ゼミナール「看護学入門」	1998.8.5	東京都
医療の基礎知識	秋山智弥	上越市老人介護講習会(ヘルパー3級対応コース)	1998.8.31	上越市
心理面への援助方法	秋山智弥	上越市老人介護講習会(ヘルパー3級対応コース)	1998.8.31	上越市
老年期精神科看護概論	秋山智弥	国立療養所犀潟病院老人性痴呆疾患対策研修	1998.10.6	大潟町
研究計画書の書き方	秋山智弥	新潟県立新発田病院看護部教育委員会研修会	1998.10.24 11.28	新発田市

在宅ケアと家庭の機能①②	秋山智弥	上越教育大学全学一般教科「家庭科」特別講義	1998.12.9, 12.16	上越市
講義：実習指導の実際—成人看護学実習(慢性期)	金子史代	新潟県福祉保健部平成10年度実習指導者養成講習会	1998.10.8～10.28	新潟市
演習：実習指導の実際—成人看護学実習—	金子史代	新潟県福祉保健部平成10年度実習指導者養成講習会	1998.10.9	新潟市
看護研究のまとめ	金子史代	新潟県済生会三条病院看護部研修	1998.2.22～3.31	三条市
身体の発育と病気	秋山啓子	上越市女性サポートセンター平成10年度保育サービス講習会	1998.10.7	上越市
安全・事故	秋山啓子	上越市女性サポートセンター平成10年度保育サービス講習会	1998.10.14	上越市
講義：実習指導の実際—小児看護学実習—	秋山啓子	新潟県福祉保健部平成10年度実習指導者養成講習会	1998.10.16	新潟市
リプロダクティブヘルス/ライツ	矢坂陽子	'98wake upじょうえつ	1999.1.9	上越市
コミュニティ・ミーティングの方法	平澤則子	上越市健康づくり推進課平成10年度職員研修	1998.7.7	上越市
命の始まり	安田かづ子	大手町小学校 6年生勉強会	1998.5.12	上越市
パートナーとの生き方を考えて見ませんか？	安田かづ子	見附市今町公民館レディスセミナー	1998.7.25	見附市
思秋期をゆたかに。そして素敵に過ごすあなたに！…どこでもできる尿失禁予防体操も一緒に…	安田かづ子	平成10年度中越地区母子保健推進員研修会	1998.7.31	柏崎市
女性の体調を卵巣機能から考える	安田かづ子	越路町保育研究会講習会	1998.10.28	越路町
命を考えてみよう	安田かづ子	上越市立春日小学校第4学年PTA行事「性教育講演会」	1998.11.19	上越市
思秋期をゆたかに。そして素敵に過ごすために	安田かづ子	三条市市民福祉部健康推進員講演会	1998.12.14	三条市
あなたの思秋期をすてきに	安田かづ子	中之島町食生活改善推進協議会研修会	1998.3.20	中之島町
ワインの抗酸化能測定	石澤信人	第16回日本臨床化学会甲信越支部総会	1998.6.7	妙高高原町

(1999年度)

題 名	氏 名	講 演 会 名	年 月 日	場 所
看護研究 ①②③	加藤光寛	国立犀潟病院看護部研修	1999.5.10, 8.25, 10.27	大潟町
関わり技法	加藤光寛	青森県看護協会平成11年度ステップアップⅡレベル研修会	1999.7.16	青森市
リーダーシップ ①②	加藤光寛	悠久荘看護部リーダーシップ研修	1999.5.20, 2000.2.23	長岡市
看護過程 ①②	加藤光寛	知命堂病院看護部研修	1999.6.3, 6.11	上越市
看護研究 ①②③	加藤光寛	県立柿崎病院看護部研修	1999.5.28, 12.1, 2000.2.5	柿崎町
事例検討	加藤光寛	新潟県福祉保健部平成11年臨地実習指導者研修会	1999.7.27	上越市
「看護論」ヘンダーソンを中心に	加藤光寛	新潟県厚生農業協同組合連合会・看護教育研修Ⅱ	1999.8.4	長岡市
看護カリキュラムの変遷	加藤光寛	新潟労災病院看護部研修	1999.9.9	上越市

実習指導の方法①②③④	加藤光實	新潟県福祉保健部平成11年度実習指導者養成講習会	1999.9.17, 9.24, 10.1, 10.8	新潟市
看護研究①②③④⑤	加藤光實	見附市成人病センター病院看護部研修	1999.9.10, 12.4, 2000.1.15, 2.19, 3.4	見附市
積極的傾聴法 関わり技法	加藤光實	新潟南病院看護部研修	1999.10.16	新潟市
看護研究講評	加藤光實	看護協会三条地区協会研究学会	1999.3.4	三条市
障害者・高齢者に快適な住まいづくり	杉田 収	上越市視覚障害者福祉協会	1999.10.31	上越市
上越市の住まいとまちづくり	杉田 収	環境と共生する住まい・まちづくりフェスティバル	1999.3.25	上越市
障害・疾病の理解	中野正春	平成11年度新潟県ホームヘルパー養成研修2級課程	1999.12.17 2000.1.14	上越市
実習指導の実際(在宅看護論実習)	佐々木美佐子	新潟県福祉保健部平成11年度実習指導者養成講習会	1999.9.28	新潟市
ホームヘルプサービスに関する知識と方法 介護概論	佐々木美佐子	浦川原村ホームヘルパー養成研修3級課程	1999.10.28	浦川原村
保健所と市町村が行う保健事業と保健婦・士活動の展開	佐々木美佐子	新潟県保健福祉部平成11年度市町村保健婦・士等新任者研修会	1999.10.29	新潟市
実技講習 共感的理解と基本的態度の形成	佐々木美佐子	浦川原村ホームヘルパー養成研修3級課程	1999.11.4	浦川原村
看護の現場から	佐々木美佐子	新潟東社会保険事務所職員研修	1999.12.8	上越市
地域保健と学校保健の連携	佐々木美佐子	新潟大学看護教諭特別別科看護教育実践研究	1999.12.17	新潟市
在宅看護論実習―実習指導の実際と課題―	佐々木美佐子	新潟県保健福祉部在宅看護論実習指導者研修会	1999.2.10	新潟市
もし突然介護を必要とする家族が出たら	佐々木美佐子	上越市南城4丁目町内会健康講座	1999.2.16	上越市
介護の現状とジェンダー	佐々木美佐子	大潟町2000年セミナー	1999.3.1	上越市
寝たきりにしない、ならないために	佐々木美佐子	新潟県立中央病院地域活動推進事業	1999.3.8	上越市
看護の心	長野 勝	国立埼玉病院附属看護学校講演会	2000.3.8	和光市
研究のまとめ方	小林優子	厚生連刈羽郡総合病院看護部教育委員会研修会	1999.6.30	柏崎市
調査研究の方法 t検定とχ二乗検定の使い方	小林優子	厚生連刈羽郡総合病院看護部教育委員会研修会	1999.12.8	柏崎市
ひとがひとに関わること	秋山智弥	国立療養所犀潟病院看護部講演会	1999.5.	大潟町
看護研究における研究計画書の書き方	秋山智弥	新潟県立新発田病院看護部研修会	1999.6.5	新発田市
プライマリーナーシングを支えるもの	秋山智弥	新潟県立中央病院高等看護学校同窓会講演会	1999.7.3	上越市
プライマリーナーシングを支えるもの(1)(2)	秋山智弥	国立療養所東埼玉病院看護部講演会	1999.7.14 9.2	蓮田市
医療の基礎知識	秋山智弥	上越市老人介護講習会(ヘルパー3級対応コース)	1999.8.31	上越市

老人の心理	秋山智弥	上越市老人介護講習会（ヘルパー3級対応コース）	1999. 8. 31	上越市
老年期精神科看護概論	秋山智弥	国立療養所犀潟病院老人性痴呆疾患対策研修	1999. 10. 5	大潟町
実習指導の実際(成人看護学実習) 講義	金子史代	新潟県福祉保健部平成11年度実習指導者養成講習会	1999. 10. 19	新潟市
実習指導の実際(成人看護学実習) 演習	金子史代	新潟県福祉保健部平成11年度実習指導者養成講習会	1999. 10. 18, 21, 25~28	新潟市
看護研究のまとめ	金子史代	新潟県済生会三条病院看護部研修	1999. 8. 3~4, 9. 23, 2000. 3. 31	三条市
病気の子どもの世話	秋山啓子	保育サポーター養成講座	1999. 7. 13	上越市
実習指導の実際(小児看護学実習) 講義	秋山啓子	新潟県福祉保健部平成11年度実習指導者養成講習会	1999. 10. 8	新潟市
実習指導の実際(小児看護学実習) 演習	秋山啓子	新潟県福祉保健部平成11年度実習指導者養成講習会	1999. 10. 18~29	新潟市
実習指導の実際(在宅看護論実習) 演習	小林恵子	新潟県福祉保健部平成11年度実習指導者養成講習会	1999. 10. 18~28	新潟市
コミュニティ・ミーティングの手法を学ぶパート1「ヘルスプロモーションの理念を実践活動に生かすためのコミュニティ・ミーティングの手法について」	平澤則子	上越保健所保健婦業務研究会	1999. 4. 23	上越市
コミュニティ・ミーティングの実際1, 2	平澤則子	新井市栄養教室	1999. 7. 16 8. 18	新井市
ヘルスプロモーションの理念を実践活動に生かすためのコミュニティ・ミーティングの手法について	平澤則子	上越・糸魚川保健所管内行政栄養士業務研修会	1999. 8. 10	上越市
コミュニティ・ミーティングの理論と実際	平澤則子	上越地区協会保健婦職能研修会	1999. 11. 6	三和村
コミュニティ・ミーティングの手法を学ぶパート2「コミュニティ・ミーティングから施策化へ」	平澤則子	上越保健所保健婦業務研究会	2000. 2. 18	上越市
在宅支援の中で難病ボランティアに期待すること	平澤則子	上越保健所難病ボランティア研修会	2000. 3. 22	上越市
思春期のこころ	渡邊典子	思春期保健相談事業集団指導講演会	1999. 6. 11	新潟市
母と子の健康について	渡邊典子	上越市立公民館すくすく子育てセミナー	1999. 9. 16	上越市
福祉理念とケアサービスの意義	渡辺弘之	新潟県ホームヘルパー養成研修(2級課程)	1999. 12. 14	上越市
思秋期を素適に過ごす為に考えたいこと	安田かづ子	六日町保健所健康教室	1999. 4. 30	六日町
高齢化社会に向かって一思秋期を自分らしく	安田かづ子	郵政省簡易保険事業かんぽ介護教室	1999. 6. 5	糸魚川市
思秋期をゆたかに・・・尿失禁体操も	安田かづ子	株式会社大和上越店友の会健康教室	1999. 6. 12	上越市

思秋期をゆたかに・・・尿失禁体操も	安田かづ子	株式会社大和長岡店友の会健康教室	1999. 6. 13	長岡市
親子で考えよう！私たちの命！	安田かづ子	春日小学校第4学年PTA行事「性教育講演会」	1999. 6. 19	上越市
30代からの性、より素適に過ごすために	安田かづ子	西川町保健委員研修会	1999. 6. 27	西川町
ほかほか体操で更年期から幸年期へ	安田かづ子	新潟県看護協会六日町地区協会研修会	1999. 10. 23	六日町
尿失禁とその予防	安田かづ子	大和町更年期女性健康講座「からっと教室」	1999. 11. 6	大和町
更年期からの病気の予防と対処—尿失禁予防のための体操	安田かづ子	上越保健所生涯を通じた女性の健康支援事業「健康教育事業」	1999. 12. 22	浦川原村
思秋期をゆたかに、そして素適に過ごすために	安田かづ子	巻保健所管内母子保健推進員研修会	2000. 3. 5	燕市
看護理論	熊倉 みつ子	栃木県看護協会平成11年度看護理論研修会	1999. 7. 19	宇都宮市
看護論 I	熊倉 みつ子	栃木県看護協会平成11年度ファーストレベル研修会	1999. 7. 30～ 31, 8. 17～18	宇都宮市

(3) 学外の意見を教育研究に反映させる仕組み

ア 運営懇談会の設置

平成7年3月に制定された「新潟県立看護短期大学運営懇談会設置要綱」により開学年度の平成6年度から毎年度1回実施し、意見・助言・要望等を拝聴して、大学運営に反映させ、地域に密着した公立短期大学としての適正、かつ円滑な運営に資するべく努力している。

委員は、同要綱に規定されている「県福祉保健部長」「県看護協会長」「上越教育大学学長」「県高等学校長協会長」「県立中央病院長」であり、本学からは「学長」「看護学科長」「教授」「事務局長」が出席し、座長は「学長」が指定されている。

なお、上記の出席者のほかオブザーバーとして、本学事務局から課長ほか係長全員が出席して、記録等の業務を担当している。

会議の形態は「本学の概要」について説明の後、「懇談（意見交換）」を行っている。

懇談（意見交換）は基本的にはフリートalkingであるが、出席者ができるだけスムーズに会議に馴染めるようにという意図から、本学が特に意見を聴取したいいくつかの事項については、予め懇談会のメンバーに提示しているが、本学が一方的に設定した会議ではなく、出席者が自由で活発な意見交換ができるように、会議を進行することが課題となっている。

第1回目の「運営懇談会」以来、各年度における会議の内容については次ページ以降、一覧表に整理した。

(ア) 各年度における概要説明

平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
1 本学の教育理念	1 本学の基本理念、運営方針並びに平成8年度の主要推進事項について	1 平成9年度主要推進事項について	1 本学の当面する課題について	1 本学の当面する課題について	1 本学の当面する課題について
2 看護学科の教育及び運営方針について	2 看護学科の教育及び運営方針について	2 教育並びに教員の研究活動等について	2 教育並びに教員の研究活動について	2 教育並びに教員の研究活動について	2 教育並びに教員の研究活動について
3 今年度の学内行事等について	3 今年度の学内行事等について	3 組織並びに学生の状況等について	3 組織並びに学生の状況等について	3 組織並びに学生の状況等について	3 組織並びに学生の状況等について
4 平成7年度の主要推進事項について					4 今年度の学内行事について

(イ) 各年度における懇談内容

平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
1 県内高校の大学進学状況、大学側への要望等	1 高校から看護短大への要望	1 高校の大学進学状況と看護短大への要望等	1 地域社会に根差した看護短大はどうか	1 高等教育のめざすべき方向性はどうか(短大か、4年制大学か)	1 本学の卒業生、修了生を通して、本学に対して求められるものは何か
2 看護職員の現状、看護短大への要望等	2 看護職員の現状と看護短大への要望	2 看護職員の現状と看護短大への要望等	2 看護職員(保健婦・助産婦を含む)の現状と看護短大への要望等について	2 今後の看護教育について、特に強化すべき点は何か	2 来年度2つの医療看護系4年制大学が開学し、本学も平成14年度には4年制看護大学へ移行の計画であるが、今後本学がめざすべき位置付けと役割は何か
3 医療の現場が求める看護職員	3 医療現場が求める看護職員	3 医療の現場が求める看護職員	3 医療の現場が求める看護職員について	3 どのようなことについて、大学の公開を求められるか	3 本学に対して求めるものは何か
4 大学公開の推進	4 大学公開の推進	4 大学公開の推進	4 看護技術系の情報基地としての本学図書館の役割について	4 看護技術系の情報基地としての本学図書館に求められるものは何か	4 本学が県立の高等教育機関として果たすべき役割は何か
5 学生指導の在り方	5 学生の自主活動の指導・育成	5 学生の厚生補導	5 インターネットの活用について	5 本学のインターネットにどのようなことを求めるか	
6 大学図書館の在り方	6 大学図書館運営の在り方	6 大学図書館運営の在り方	6 その他(…県の中長期計画の中で看護教育をはつきりと取上げてほしい…)	6 看護婦、保健婦、助産婦の今後の需給見通しはいかがか	
		7 学生の自主活動の指導育成			
		8 学生に対する就職情報の提供及び進路指導			
		9 その他(…『医療人』という発想について…)			

(ウ) 各年度における「本学の当面する課題」

平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
<p>1 専攻科・専攻科設置準備の推進</p> <p>2 教育課程・臨床実習授業の実施</p> <p>3 学生指導・厚生補導、相談指導の充実</p> <p>4 研究活動・共同活動の実施</p> <p>5 大学の公開</p>	<p>1 専攻科学位授与機構認定</p> <p>(1)専攻科設置準備の推進</p> <p>(2)専攻科学位授与機構認定</p> <p>2 教育課程</p> <p>3 臨床実習授業の実施</p> <p>4 卒業予定者に対する就職指導などについて</p> <p>(1)共同研究の実施</p> <p>(2)教員研究員海外派遣</p> <p>(3)研究紀要の発行</p> <p>6 大学の公開</p> <p>(1)公開講座</p> <p>(2)学外講座に対する教員の派遣</p> <p>(3)研究生等の受け入れ</p> <p>7 ワークの整備</p> <p>8 図書館</p> <p>(1)蔵書の充実</p> <p>(2)利便性の向上(利用しやすい環境づくり)</p> <p>(3)図書館の公開</p>	<p>1 専攻科の設置及び学位授与機構の認定</p> <p>(1)専攻科の概要</p> <p>(2)学位授与機構認定申請</p> <p>2 看護学科カリキュラムの見直し</p> <p>3 自己点検評価の実施について</p> <p>4 コンピューターネットワークの整備</p> <p>5 図書館の運営</p> <p>(1)蔵書の充実</p> <p>(2)利便性の向上(利用しやすい環境づくり)</p>	<p>1 自己点検評価の実施</p> <p>2 看護学科カリキュラムの見直し</p> <p>3 国家試験対策について</p> <p>4 社会に開かれた大学づくり</p> <p>5 就職・進路指導の充実</p> <p>6 コンピューターネットワークの有効活用</p>	<p>1 自己点検評価の実施</p> <p>2 シラバスの編成</p> <p>3 国家試験対策について</p> <p>4 就職・進路指導の充実</p> <p>5 入試方法の再検討</p> <p>6 コンピューターネットワーク利用に係る規則の整備</p>	<p>1 コンピューターネットワークの有効活用</p> <p>2 全国短期大学協会各種会議の運営について</p> <p>3 4年制大学移行への整備</p> <p>4 教員の確保と育成、教育・研究環境の整備</p> <p>5 学生の資質の向上</p>

(4) 地域社会との関連の密接化

ア 地域サービスについてのあり方のコンセンサス

地域サービスを目的とした本学の活動は、本学施設の市民への開放、各種の啓蒙活動、地域に出向いてのボランティア活動など、多様な活動が考えられるが、それらの活動のあり方に関して本学内でコンセンサスが得られているとは言い難い。例えば、本学施設の市民への開放については、今までも多くの各種団体からの施設利用の依頼があった。具体的には、地元町内会、高等学校、各種のボランティア団体、学術団体、サークル活動団体、市や県等から、グラウンド・体育館・駐車場・講義室・情報科学室の利用申込みがあった。このことについては、その都度事務局が窓口となり、可能な限り便宜を図るよう努力してきたが、施設管理上の立場から、それらの依頼を受け入れることができないこともあった。しかし市民に顔を向けた大学として、あるいは、より積極的に施設開放を目指す大学としての議論はなく、あくまで既存の公立施設の利用規程に基づく対応をしてきただけである。県によっては、公民館活動に積極的に施設開放している大学の事例もあり、今後前向きに検討することが重要と思われる。

一方、啓蒙活動やボランティア活動に関しては、“依頼があれば講演やボランティア活動に出向いていく”というのが現状で、毎年行なっている公開講座を除いては、本学が主体的に取り組んでいる活動はないに等しい。しかし、学生及び教職員の各サークルなどでは、近年ボランティア活動が盛んになり、積極的に地域に出るようになってきたと思われる。これらの活動が活発になればなるほど、学生の学習活動との兼ね合い、大学施設の利用に関する諸調整等の問題が生じてきており、大学としてより適切に対応するために、コンセンサスを得ておくことが必要となってきた。

イ 地域からの要望の受け止め方

すでに前で述べたように、地域からの要望は、事務局が窓口となり処理されてきているが、平成11年度後半からは、本学ホームページから直接Eメールを用いて、学外の意見を受け入れることも可能となった。今後は、これらの意見・要望に対して、より適切に対応していくために、教職員に学生も交えた具体的な組織作りと、なによりも大学としてのコンセンサスを持つことが重要と思われる。

(5) 公開講座

本学の公開講座は、平成6年6月27日に定められた本学「公開講座規程」に則り、開学以来毎年実施されてきた。公開講座の目的は「広く県民に、健康と看護に関する知識の普及と、地域の看護関係者の資質の向上に寄与すること」と定められ、一般県民を対象とした「一般公開講座」と看護に関する職業に従事する者を対象とした「専門公開講座」の2種類とした。両講座とも年1回、前者は秋、後者は夏季に実施してきた。

講師は原則として本学教員とし、講座の企画・実施にあたっては、公開講座委員会を設けた。

ア 一般公開講座

(ア) 概要

平成6年の開学以来毎年、一般県民を対象に「一般公開講座」を開催してきた。

開催日は、一般県民が来校しやすいように、毎年秋に実施している「大学祭」当日とした。

本講座の担当は、本学看護学専門教員以外の一般教員の持ち回りとした。本講座は、看護関係者に限らず広く一般県民に、健康や看護に関する知識の普及を計ることを目的とした。そのため、各教員が行ってきている日頃の研究活動を、資料やスライドを用いてわかりやすく解説することを目指した。

(イ) 実施状況

過去6回行われた一般公開講座の内容は、表8-1のとおりである。各講座とも100名収容の第1合同講義室を使って実施されたが、多い時で約80名の参加があった。大学祭に併せて開催されるため、大学祭を担当している学生の聴講は困難であったが、一般聴講者にとっては「講座の聴講」と「大学祭見学」を二重に楽しめる機会である。

また、各教員が日頃どのようなことを思いながら研究活動を進めているのかをうかがい知ることができ、今後の大学あるいは各教員と一般県民との相互交流の糸口となることが期待されている。

表8-1 一般公開講座実施内容

回	年月日	テーマ	講師
第1回	平成6年11月19日	「飲料水と健康」 「スポーツとけが」	杉田 収 教授 中野正春 教授
第2回	平成7年11月25日	「新型つつが虫病について」	斎藤秀晃 学長
第3回	平成8年11月23日	「青年期の不安と私らしさ」	山本誠一 助教授
第4回	平成9年11月22日	「人のからだの不思議」	関谷伸一 教授
第5回	平成10年11月21日	「音から入るやさしい英語」	中村博生 助教授
第6回	平成11年11月20日	「あなたの骨は大丈夫？」	中野正春 教授

イ 専門公開講座

(ア) 概要

平成6年の開学以来、夏季に「専門公開講座」を開催してきた。日程は3日間で、学内において実施された。テーマは「看護研究の基礎」で、“基礎的な看護研究プロセスを体験し、看護現場における問題解決に役立てること”を目的としている。

対象者は、県内の病院、看護婦(准)学校養成所に勤務する臨床経験10年以上の中堅看護婦・看護師である。

講座の特徴としては、臨床現場で行う研究において、コンピュータを用いた統計的解析ができるように、その操作の演習に力点を置いている。内容は、全体で「看護研究の方法」「コンピュータ操作」の講義を受けた後、5人程度のグループワークを行う。演習のために予め配布されたアンケートを持ち寄り、それらをデータとして、コンピュータを用いて集計・解析を試みる。グループワークでは、それぞれに助教授以上の教員1名と講師又は助手から1名の組み合わせで指導に当たる。

最終日にはグループワークの発表を行っている。

(イ) 実施状況と評価

応募者数と受講者数は表8-2のとおりである。平成6年度から8年度までは、抽選で受講者を決定していたが、できるだけ多くの施設から参加してもらうために平成9年度以降は、1施設1名、施設内申し込み順位を優先し、経験年数が多いものを優先するようにしてきた。受講者数はコンピュータの台数や指導体制上、40名から45名程度とした。

平成6年度から9年度には、受講生に対して、修了時に講座についてのアンケート調査を実施した。受講生の反応では、コンピュータの「統計解析ソフトの操作」が初めてのものがほとんどであるために、その演習の時間を必要とすることで、時間的な余裕が不足しているという意見が多かった。コンピュータの操作に関しては、回数を重ねる毎に指導要領が学習され、受講生側でもコンピュータに触れる機会があるなど、初歩的なことでの混乱は少なくなってきた。平成9年度の調査では、「調査データの集計方法がわかった」「職場での研究に公開講座は役立つ」と、6割前後の受講生が回答している。また、1グループに3人程度の教員が指導にあたるので、細部まで指導が行き届くと評価されている。

表8-2 専門公開講座への応募者と受講者

回	年 月 日	受講応募者数	受講承認者数
第1回	平成6年8月24日～8月26日	38施設65名	30施設30名
第2回	平成7年8月23日～8月25日	32施設65名	28施設40名
第3回	平成8年7月19日, 20日, 22日	40施設97名	31施設41名
第4回	平成9年7月15日, 16日, 18日	42施設62名	40施設40名
第5回	平成10年7月13日～7月15日	44施設78名	44施設45名
第6回	平成11年7月28日, 29日	34施設60名	34施設40名